

テーマ 1 人権・男女共同参画・平和

テーマをめぐる社会的な状況
<ul style="list-style-type: none">社会が複雑で多様化するとともに誰もが相互に尊重し共に生きる「心のバリアフリー」の実現が求められています。災害時など社会に不安が広がった時などには、特定の人や職種への、SNS への書き込みを含めた差別的な事例が報告されます。このようなことが起こらないよう、平時から人種、年齢、性のあり方や個性の違いを認め、お互いを支え合う意識向上のために、学校・職場・地域など様々な場所で人権問題の解決や男女共同参画に向けた取り組みが必要になります。

現況と課題	<p>《人権》</p> <ul style="list-style-type: none">社会生活や家庭などで、人権問題は依然として発生しており、人権被害者に対する相談しやすい体制づくりや情報提供が必要です。また、市民一人ひとりの人権意識の高揚に向けて、学校や地域などで人権問題解決に向けた取り組みが求められています。
取組の方向	<p>施策 1 人権の擁護</p> <ul style="list-style-type: none">さまざまな人権問題の解決に向け、市民に人権問題を正しく理解し、人権意識を高めてもらうため、イベント等の人権啓発事業を実施します。また、新たな人権課題が発生した時には、その情報提供と啓発に取り組みます。（人権男女共同参画課）同和問題の解決を目指すため、差別意識や偏見を解消するための啓発を継続的に進めるとともに、環境改善の課題に取り組みます。（人権男女共同参画課）性の多様性を尊重する社会を目指すため、性自認や性的指向をめぐる偏見を解消するための啓発と性的少数者（LGBT）への支援の充実を推進します。（人権男女共同参画課）人権意識を高めるために、人権研修を実施するとともに、人権教育の拠点施設である人権教育集会所において人権講座や地域との交流事業などを行います。（生涯学習課）個性や考え方の違い等を認め合う意識を身に着けるため、学校や地域などで人権について考える機会の充実に取り組むとともに、いじめや差別をなくすため、教職員を対象とした人権研修会の実施やいじめを根絶するための取組を行います。（指導課）

現況と課題	<p>《男女共同参画》</p> <ul style="list-style-type: none">職場等によるハラスメント、DV などに加えて、性的少数者（LGBT）に対する差別など、性別や個性によるさまざまな問題が存在しています。こうした問題の解決に向けて、相談体制の充実や被害者の保護・支援などの取組み、就労環境の整備、意識啓発活動を進める必要があります。男女が互いの人権を尊重し、一人一人の個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す必要があります。
取組の方向	<p>施策 2 男女共同参画の推進</p> <ul style="list-style-type: none">性別による固定的な役割分担意識を解消するため、講座の開催や情報誌の発行により、男女共同参画意識の高揚を図るとともに、性の多様性の理解の促進に取り組めます。（人権男女共同参画課）DV の被害者を減らすとともに被害から救済するため、女性のための相談等を行うほか、関係機関と連携し、被害者の保護・支援を推進します。また、DV セミナーの実施による意識啓発を行います。（人権男女共同参画課）ワークライフバランスの向上のため、育児や介護などに対する支援の充実にも努めるとともに、職場における固定的性別役割分担の払拭や働きやすい職場づくりに向けた事業者への啓発活動に努めます。（人権男女共同参画課）女性にエンパワーメントの機会を提供し、女性自身が力を付けることを支援するとともに、意識改革や女性の参画促進のための環境整備を推進します。（人権男女共同参画課）

現況と課題	<p>《平和》</p> <ul style="list-style-type: none">戦後 75 年が経過し、戦争の記憶が風化していくおそれがあります。「上尾市非核平和都市宣言」に基づき、引き続き平和の尊さを啓発していく必要があります。
取組の方向	<p>施策 3 平和への取組</p> <ul style="list-style-type: none">戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えていくため、非核平和パネル展などの啓発活動を行います。（市民協働推進課）

基本方向 4 誰もが自分らしく暮らせるまちづくり

テーマ2 コミュニティ・多文化共生

テーマをめぐる社会的な状況	
<ul style="list-style-type: none">● 少子高齢化や核家族化が進むことで地域のつながりが希薄化しています。こうした中、地域における住民相互の連帯や誰もが気軽に参加できる地域活動の重要性が高まっています。また、国籍や民族等が異なる市民が、お互いの文化・習慣を尊重できるよう多文化共生の交流・活動支援が求められています。	
現況と課題	<p>《コミュニティ活動支援》</p> <ul style="list-style-type: none">● あらゆる世代の市民が気軽に地域活動に参画できるよう、情報提供や相談、交流、マッチング等の支援を行っていく必要があります。
取組の方向	<p>施策1 コミュニティ活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none">● 市民活動に関する情報の収集や提供、相談、交流等の支援などを行うことにより、市民参画の機会の充実を図ります。（市民活動支援センター）● 若い世代、団塊の世代やこれから定年を迎えるシニア世代などの幅広い年齢層の市民が地域デビューできるよう支援を行います。（市民活動支援センター）
現況と課題	<p>《多文化共生》</p> <ul style="list-style-type: none">● 国籍や民族等の異なる市民が互いの文化や習慣を理解し合い、共に暮らしていけるよう、市民同士の交流を深める機会の充実や日常生活上の相談・情報提供等の支援が求められています。
取組の方向	<p>施策2 多文化共生の推進</p> <ul style="list-style-type: none">● 外国人市民との相互理解を深めるため、「あげおワールドフェア」や外国人市民へのさまざまな事業を実施する上尾市国際交流協会の活動を支援します。（市民協働推進課）● 外国人市民の生活を支援するため、外国人市民向け相談窓口での相談対応、必要な情報の多言語での提供を進めます。（市民協働推進課）

基本方向 7 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり

テーマ1 農業・商業・工業・観光

テーマをめぐる社会的な状況	
<ul style="list-style-type: none">地域経済の中核的な役割を果たす企業の発掘・成長に対する重点的な支援などを地域に根差した産業の重要性が高まっています。市内産業の競争力を高めるため、経営多角化や企業の交流・連携が求められる一方、多様な働き方への支援や就労希望者へのサポートの充実が必要になっています。	
現況と課題	<p>《農業者への支援》</p> <ul style="list-style-type: none">農業者の減少や高齢化に伴い、農地の荒廃・遊休化・転用が進んでおり、後継者等農業の担い手不足が大きな課題となっています。農業経営向上のため、地元の農産物の周知やブランド化など地産地消の推進が必要となっています。
取組の方向	<p>施策1 農業者への支援</p> <ul style="list-style-type: none">市民が農業に親しむ機会を増やし、新規就農のきっかけを作るため、体験農園やアグリサポーターを推進します。(農政課)遊休農地の有効活用により農地を維持するため、農地を借りたい農業者と農地所有者とを結び付ける利用権設定促進事業を推進します。(農政課)地元の農産物への理解を深め、地産地消を推進していくため、あげおアグリフェスタやあげお朝市の開催、農産物直売所の運営支援などを行います。(農政課)集団的に農地を活用していくため、各地域で農業者がこれからの農業について話し合う人・農地プランを推進します。(農政課)
現況と課題	<p>《商業者への支援》</p> <ul style="list-style-type: none">市内商業の多くを占める中小・小規模事業者は、その数や売上額が年々減少しています。多様化する消費ニーズに対応するためには、新たな顧客の獲得に向けたサービス・付加価値の創出空き店舗の活用、創業に対する支援が必要になります。
取組の方向	<p>施策2 商業者への支援</p> <ul style="list-style-type: none">中小・小規模事業者の経営を安定させるため、国や県、商工会議所等と連携し様々な施策の情報発信を行うとともに、個別事業者に対する支援の充実を図ります。(商工課)地域商店間の連携を促進するとともに、商店街等が主体となって行う共同事業を支援します。(商工課)

	<ul style="list-style-type: none">多様化する消費者ニーズや地域課題に対応するため、業態転換を支援するほか、空き店舗の活用や若手創業者の支援など、既存のストックを活かした地域経済の活性化に努めます。(商工課)
--	--

現況と課題	<p>《工業者への支援》</p> <ul style="list-style-type: none">本市の工業の多くは二次・三次加工の中小企業が多く、経済変動等の影響を受けやすいため、経営の安定化が重要です。企業の経営基盤の安定を図るため、稼ぐ力の強化に向けた取組への支援が必要となります。地震や台風等の災害や感染症の蔓延等の緊急事態に備え、企業の事業活動の継続、早期復旧を図る取組を支援することが求められます。
取組の方向	<p>施策3 工業者への支援</p> <ul style="list-style-type: none">市内工場の多くを占める中小企業の経営を安定させるため、国・県・商工会議所・各支援機関等と連携し、融資の斡旋や、補助金などの各種支援施策について、積極的な情報発信に努めます。(商工課)個別企業に対して伴走型の支援を実施するなど、中小企業サポート事業の充実を図り、市内産業競争力の強化を目指します。(商工課)商工会議所等と連携し、個別企業における事業継続化計画（BCP）の策定の促進に努めます。

現況と課題	<p>《観光》</p> <ul style="list-style-type: none">地域の観光情報を集約化し、ニーズに応じた様々な媒体や形態で、市内外に本市の魅力を発信していくなど、観光振興を通じた地域活性化が注目されています。交流人口の創出に向け、観光情報を積極的に発信するなど、認知度の向上を図ることが求められています。
取組の方向	<p>施策4 観光</p> <ul style="list-style-type: none">本市の認知度の向上を図るため、農産物や特産品などのほか、イベントの開催情報や特色ある取組みについて積極的にPRします。(農政課・商工課)どろいんきょ等伝統行事のアウトリーチ事業や農業体験ツアーなど、既存の文化や産業を活かして、市内外に広く魅力を発信します。(農政課・生涯学習課)

基本方向 7 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり

現況と課題	<p>《企業立地》</p> <ul style="list-style-type: none">● 上尾道路の圏央道接続など交通基盤の強化により、立地条件を活かした土地利用が求められています。産業立地の優位性を活かした企業立地など産業振興の在り方を検討するとともに、新規事業者立地のための環境整備が必要になります。
取組の方向	<p>施策5 企業立地</p> <ul style="list-style-type: none">● 時代の要請を踏まえた市街化区域の秩序ある土地利用を図るため、土地利用方針を定め、必要に応じて用途地域など地域地区の見直しを実施します。（都市計画課）● 地域の産業振興に向けた企業立地を推進するため、農業との調和を図りつつ、上尾道路沿道や広域幹線道路沿いの土地利用を検討します。（都市計画課）● 新規事業者立地のため、上尾市企業立地推進連絡会議を活用するとともに、関係各課情報共有しながら連携し、企業立地支援体制の強化を図ります。（商工課・都市計画課・行政経営課）

基本方向 7 活力にあふれたにぎわいあるまちづくり

テーマ2 労働環境

テーマをめぐる社会的な状況

- 社会情勢の変化に伴い、女性や若者、高齢者、障害者、外国人などの活用が進み、人材の多様性が高まっています。平成 31 年（2019 年）4 月働き方改革を推進することを目的とした働き方改革関連法が施行され、労働者がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会の実現が求められています。

現況と課題	<div>《勤労者・就労支援》</div> <ul style="list-style-type: none">勤労者の就労や生活の安定のため、勤労者福祉の一層の推進や就労を希望する市民に向けた支援が必要です。就労支援の対象（女性、障害者、外国人、若者、高齢者など）によって求められる支援が異なるため、関係機関や団体、関連部署が連携して幅広い対応を進めていくことが必要となります。
取組の方向	<div>施策 1 勤労者・就労支援</div> <ul style="list-style-type: none">勤労者が安心して働ける雇用環境を充実するため、市内勤労者の福利厚生事業をサポートする市勤労者福祉サービスセンターの運営を支援するほか、多様な働き方を推進するための情報提供や啓発を行います。（商工課）希望する市民が就労できるよう、国や県の関係機関等と連携して求職・求人者を対象とした職業相談、職業紹介、職業訓練等の情報提供やセミナーの開催等、就業支援を行います。（商工課）

基本方向 2 人生が楽しめるまちづくり

テーマ2 学び・創造

テーマをめぐる社会的な状況
<ul style="list-style-type: none">「人生 100 年時代」の到来や、働き方改革の推進などに伴い、生涯にわたる学びを通じた自己実現や、社会参画の重要性が高まっています。このため国は、一人ひとりの「可能性」と「チャンス」の最大化に向けて多彩な学習環境を整備するとともに、地域活性化などへの成果活用等を進めています。地域に残されている文化・文化財を文化資源とし、適切に保存し活用していくための取り組みが求められています。

現況と課題	<p>《生涯学習》</p> <ul style="list-style-type: none">本市では、生涯学習振興基本計画に基づき、生涯学習活動の活性化に向けた取り組みを推進しています。生涯学習活動を始める主なきっかけとなる公民館講座については、ニーズを踏まえた多様な学習機会の提供などが必要です。また、生涯学習を通じた市民の社会参画の促進や、指導者・生涯学習団体の育成、図書館など生涯学習活動の場の充実が重要となっています。
取組の方向	<p>施策 1 生涯学習の促進</p> <ul style="list-style-type: none">社会情勢に柔軟に対応し、市民が生きがいを感じられるような多様な学習機会を提供します。また、教育機関・民間企業等と連携・協働した学習機会を提供します。（生涯学習課）市民の地域課題への関心を高めるため、社会問題や地域に関する学習機会を提供します。また、学習成果の発表機会を設け、成果を生かせる環境を整備します。（生涯学習課）市民が継続して学習を行うことができる活動拠点を整備・提供します。（生涯学習課）図書館資料の収集など図書館の基本的機能の充実を図るとともに、多様なサービスを展開することで、市民の課題解決に向けた取り組みの支援や、学びと活動の場の提供を進めます。（図書館）本館及び分館・公民館図書室の環境整備に努め、市民が気軽に立ち寄れ、身近で居心地の良い空間を構築します。（図書館）

現況と課題	<p>《文化・芸術活動》</p> <ul style="list-style-type: none">本市では、多くの市民・団体が文化・芸術活動に取り組んでいます。このような市民による活動成果を発表できる機会が、継続的に確保されるよう支援する必要があります。また、市民が気軽に文化・芸術に触れる機会を提供するとともに、文化・芸術への理解を深める機会をつくる必要があります。
取組の方向	<p>施策 2 文化・芸術活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none">市民ニーズを踏まえた文化芸術振興の方針を策定するとともに、文化・芸術活動に携わる多彩な主体との協働を進めます。（生涯学習課）文化・芸術活動を行う人や団体が積極的に活動し、成果を発表できるようにするため、市内の文化団体を支援するとともに、上尾市美術展覧会や市民音楽祭等、活動成果の発表の機会を提供します。（生涯学習課）地元芸術家の交流・活動の機会を増やし、活動を支援します。（生涯学習課）

現況と課題	<p>《文化財》</p> <ul style="list-style-type: none">文化財には埋蔵文化財、有形文化財、民俗文化財、記念物等があり、形態は多岐にわたります。そのいずれもが、上尾の歴史・文化を現代へと伝える貴重な財産であり、次世代へ継承していくことは市の役割と言えます。生活様式の変化や少子高齢化などにより、地域における伝承基盤は変容し、文化財の中には保存が危ぶまれるものや、担い手不足により継承が困難な状況にあるものがあり、継承に向けた支援が必要となっています。地域の文化資源として活用を促進し、多くの人にその価値を広め、理解していただくことで、より確実に文化財を保護していくことが求められています。
取組の方向	<p>施策 3 文化財の継承</p> <ul style="list-style-type: none">市内にある文化財は、調査を実施し、文化財として指定や登録を行い適正な保存・管理を行うとともに、古文書や歴史的公文書等の資料の収集・調査研究・保存を行うことにより、後世への継承を推進します。（生涯学習課）民俗芸能や民俗行事などの無形民俗文化財については、保持者・保持団体の活動を支援し、自立した継承を促進することにより、後世への継承を推進します。（生涯学習課）文化財の展示・公開などのほか、刊行物の発行や市ホームページ・SNS 等で文化財の魅力を発信することにより、多くの人が上尾の歴史・文化の価値を認識し、郷土への関心を高め、文化財を保護していく意識の醸成に努めます。（生涯学習課）